

まなぶん通信

平成29年度
Vol.46

～ 大洲小学校 ～

今回紹介するのは、大洲小学校の「家庭科エプロンづくり」！
10月27日(金)の3・4時間目に6年生が活動しました！



〈1枚布に型紙を合わせ、チャコペンで線を引く様子〉

エプロン作りでは1枚の布を型取って裁断し、辺を三つ折縫いします。そしてひもを通せばエプロンが完成します！

1つ1つの工程を確かめながら作業をしました。

本日は1名のコーディネーターと2名のサポーターが補助しました！

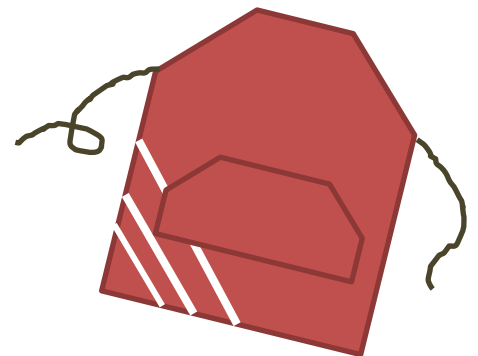


〈布の辺を三つ折りしています〉



〈布の折り目が消えないようアイロンがけをします〉

3名は児童全員にまんべんなく声をかけ、型抜きをする線のひき方やまち針のつけ方などの的確なアドバイス・補助をしました。また、作業が終わった児童は「ミニ先生」として他の子に教えていました。



大洲小学校では、ミシンのサポート体制が厚く毎回多くのサポーターが駆けつけてくださいます。先生だけでは手が回らない部分を補い、授業の遅れを防ぐ効果が見受けられました。

サポーターの皆さんありがとうございました！